

平成30年度　日置市教育委員会定例会（8月）議事録

○日時：平成30年8月20日（月）15時10分～15時50分

○場所：日置市中央公民館　研修室2・3（3階）

○出席者

委員：奥教育長・内村委員・中島委員・比良委員・胸元委員

事務局：松田（事務局長兼教育総務課長）・梅北（社会教育課長）

　　豊永（学校教育課長）・新村（東市来支所教育振興課長）

　　下園（吹上支所教育振興課長）・上之原（教育総務課長補佐兼係長）

1 開会

奥教育長：それでは、只今から8月の日置市教育委員会定例会を始めたいと思います。

2 前回議事録の承認

奥教育長：前回7月の議事録の承認をしていただきます。ご覧になりまして修正等がありましたらおっしゃっていただきたいと思います。

内村委員：すみません、1点です、ページ数は5ページです。私の中で「6月23日の子ども読書活動推進大会は比良委員が詳しく説明されましたので。」を「説明されました。その中でビブリオ合戦・・・」と続くように修正をお願いします。

奥教育長：他はいかがでしょうか。よろしかったでしょうか。
(特になし)

それでは、前回の議事録は1部修正をいたしましたが、承認ということでおろしいでしょうか。

【前回議事録承認】

はい、ありがとうございました。前回の議事録の署名は内村委員と中島委員にお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長：それでは、委員及び教育長の報告に移りたいと思います。比良委員からお願いいいたします。

比良委員：これまでに参加した会等について報告いたします。

7月25日は、市内小学校水泳大会でした。熱中症の心配もあ

りましたけれども、薄曇りで風もあり、良いコンディションで大会が出来たと思います。本年度から市内全小学校から集まる水泳大会でしたが、先生方の協力の下、準備運営とてもスムーズに出来たと思います。また子どもたちも競技に精一杯頑張って努力する姿が見られまして、とても良かったと思います。

次に7月30日は市の教育講演会に参加いたしました。県教委の福田先生から特別支援教育の視点で教育指導の講話がありました。特別支援学級の事例を紹介しながら、通常学級の先生方の関わり方等も、具体的できめ細かに指導していただいたと思います。先生方にとって、とてもためになる講演会だったと思います。

次に8月1日は市町村教育委員研修会が県庁であり参加いたしました。例年通り県教育委員会の各課の指導の重点課題等について説明がありました。今年は特に地域ぐるみでの安心な環境作りについて協議がありました。一つは学校のブロック塀の倒壊事故防止の実態や対策、二つ目は児童生徒の登下校の安全確保についてでした。県や各市町村から事例等が発表されました。ブロック塀については、校舎建築等の一環で設置した場合では法の規定通りになっている所が多いが、各学校が臨時に設置した場合には基準通りになっていない場合があるということで、各市町村で今見直しをしているということでございました。

次に8月4日から5日、滋賀県の多賀町へ親善使節団の一人として参加させていただきました。関ヶ原の合戦後、島津義弘公一行が帰る途中に多賀町に一泊した歴史を元に旧伊集院町・日置市と兄弟都市の盟約を結んでいるということで、交流があるということありました。多賀町という所は鈴鹿山系の北西部から琵琶湖の東側に広がる、人口が約7200人位の町がありました。色々研修見学させていただきましたところ、「河内風穴」という、とてもいい鍾乳洞があることにまずびっくりいたしました。それから、誘致企業のキリンビール工場見学、それから多賀大社という神社の万灯祭という大きなお祭りに参加させていただきましたが、本当に1万を超

す提灯が輝いてとても賑わっておりました。それから、もう1つは「あけぼのパーク多賀」という博物館です。ここは図書館・博物館・文化財センター歴史資料館、三つ一体になった建物で地方では、こういう一体型の建物が入館者にとって色々いいのかなあとと思いました。その所では、とにかく多賀町の平野では象・ワニ等の化石が発見されて、特に「あけぼの象」という象の約8万年くらい前の物が一体そのまま出てきたという事で、この博物館を作るきっかけになったんだろうと思いますけれども、とても興味のある町でありました。あとはもう教育長先生を始め町長さんや、きめ細かな色々な接待、ご案内いただきてとても感謝したところです。10月の妙円寺詣りでこちらに来られるということでございました。以上でございます。

奥教育長：ありがとうございました。それでは、胸元委員お願いします。
胸元委員：はい、参加させていただきました会について報告いたします。

7月25日、比良委員と同じく日置市小学校水泳記録会に出席いたしましたが、私用のため短い時間での参観となりました。4地域合同で行う初めての水泳記録会は児童に緊張が見られましたが、待ち時間を使って交流を図っていたようです。また、自分の学校の応援だけでなく、他校の応援も大きな声で行っていた姿も見ることが出来ました。

7月30日は、日置市教育研究会・講演会に出席いたしました。特別支援教育についての講演でしたが、学びの多い内容でした。講話は小中学生の児童生徒に対する支援についてでした。発達障害の診断は乳幼児健診がきっかけになり、療育を案内される事がが多いと思います。しかし納得されず否定される方もいらっしゃると思いますので、発達障害や療育についての情報が保護者に届き、もっと周知されるようになれば、受け入れ易さに繋がり早期のサポートに繋がるのではないかでしょうか。乳幼児期に発見し、サポートすることで学校に上がつてからの連携が出来、その子に合わせた支援が出来ると思いますので、乳幼児健診や日置市のすこやか相談会や、各地域の子育て支援センターがより活用されることを願います。

8月1日の市町村教育委員会委員研修会は私用のため欠席いたしました。

8月18日は鹿児島県高校生ビブリオバトル大会が鹿児島県民交流センターでありましたので、参観いたしました。59名の発表者が八つのブロックに分かれ予選会を行い、ブロック優勝者が決勝大会に進みます。素晴らしい発表ばかりでした。発表者に対する質問にもすぐさま考えを伝え、語彙の多さや表現する力等を見ることが出来ました。後半は「図書館戦争」や「三四のおっさん」で知られる小説家の有川 浩さんのトークショーでした。トークショーの最後にこうおっしゃっていました。「本を読む事は遊びです。読書はただの遊びです。遊びにこうあるべきは無く、遊びを押し付ける事が無いよう自由に楽しんで欲しいと思います。」と、この言葉に後押しされて沢山の児童生徒が自由に遊びを楽しむようになると思うことでした。以上です。

奥教育長：ありがとうございました。それでは中島委員お願いいいたします。

中島委員：それでは、私の出会させていただいた内容について報告いたします。

8月1日、市町村教育委員会研修における安全安心な環境作りをテーマに二つの市町村の事例発表がございました。その中で鹿屋市の教育委員の方の発表がありました。ちょうどコンビニの事件が数件重なった時期というのもあって、それに対しての児童の対応がどういうことがあったのかということの発表がございました。SNSとか、地区の放送を使って子どもたちの動揺とかもなくて一応終わったということでした。まあ、やはり今後は、こういった事件、それからあとは災害等でのそういうSNSやりとか、またそういった子どもとの、子ども・保護者との連絡の密な関係が日置市内においても構築されることを願っているところです。

8月6日から8月7日の二日間ですけれども、私が勤務する老健施設で伊集院北中学校の7名の生徒がインターシップ職業体験という事で二日間研修に来ていただきました。介護

施設ということもあって直接、入所者の方にふれあうことというのは、話をしたりとかくらいでしたけれども、生徒が入所者の方々と話をする中で、やはり入所者の方が笑顔をもって話す姿というのも、なかなか職員一人一人が見ることの出来ない笑顔もその中で多く見られました。逆に子どもたちが自分のおじいちゃん、おばあちゃん達に今後そういうもののをこの二日間でしたけれども、感じたということも聞いています。

7月25日、市の水泳記録大会。それから30日の市教育講演会は私用のため欠席させていただきました。以上です。

奥教育長：ありがとうございました。では内村委員お願ひいたします。

内村委員：7月22日は、日吉地域子ども会スポーツ交流大会が午前中に開催されましたので参加しました。日吉小学校1年生から日吉中学校3年生まで概ね400人程の（保護者を含め）児童生徒の皆さんが、5地区毎にチーム編成をして、グランドゴルフ・ドッジボール・キックベースボール・ドッジビーの各種目で、暑い中、熱戦を繰り広げて、交流を深め無事に終わりました。また、競技運営資料の作成から当日の準備、運営等まで教育振興課の皆さんご苦労様でした。

7月27日から29日まで岐阜県の関ヶ原町で開催されました第39回関ヶ原町・日置市スポーツ少年団親善交流事業に参加しました。1980年から始まりましたこの交流事業も今年で39回になり、関ヶ原町のスポーツ少年団本部・教育委員会等の熱烈な歓迎を受けまして、お互いのスポーツ少年団員も素晴らしい思い出に残る交流になったと思いました。

8月1日は、市町村教育委員研修会は、先程比良委員からお話がありましたが、ちょっと補足しますと特別支援教室の福田室長から、高等学校の共通した悩みとして中学校から高等学校への移行支援シート等を活用した引継ぎが29年度で19%と低く、支援が必要な生徒の状況であるにも関わらず、中学校から引継ぎがないことが多いということが言われました。

義務教育課の山本課長は、東京から鹿児島へ赴任して4ヶ

月が経ち、各学校の授業風景を見せてもらったが、素直でおとなしい子が多い。先生は子どもに向き合って、やる気がある。お互いが本気を出してほしい。目標・目的を決めて、平成31年度、小5、中学1・2年の学習定着度調査でしっかりと成果が出るよう、夏休みに分析して校内研修をする。2学期からの取組が大事であるので、過去定着度の小テスト問題を繰り返しやってもらう。学力調査が皆さん地域は、過去に比べてどうだったのか。31年度に向けて改善努力をし、学校全体でやろうという気運を作つて欲しいと述べられました。

8月2日は、大分県別府市で開催されました、九州地区市町村教育委員連合会総会に出席しました。各議案等が承認され来年は大分市で31年8月1日から2日に九州大会が開催されます。

8月17日は、第30回南大隅町・日置市交歓会に出席しました。これは昭和43年5月3日、明治100周年を記念して、旧日吉町と旧根占町が姉妹町盟約を締結し、平成の大合併後、平成19年8月25日南大隅町・日置市と姉妹盟約を結び、今回で50周年になりました。

当日は、園林寺・オリーブ園・セイカ工場と一緒に見学しました。

7月25日の市水泳記録会、7月30日の講演会については、比良委員、胸元委員、中島委員から詳しく話されましたので省略いたします。私からは、以上です。

奥教育長：ありがとうございました。それでは最後に私の方です。

今、委員の方からあった分については、省きます。

7月21日に、島津日新公450周年記念の三州親善（薩摩・大隅・日向）いろはかるたという大会が仙巒園でございまして、南さつま市が主催をしたんですけども、伊作小がチームで出場して優勝というような結果でございました。私達も、日置ふるさと教育で日新公については学んでおりますので、取り入れていけたらいいなと。吹上の方ではやっているのですけれども、全市的に少し広げてやつていけたらいいなと思うところでございました。

8月1日に、各中学校区で小中一貫教育研修会をやりまし

て、今回は日吉地域で学校の先生方に対して、義務教育学校の開設について説明をいたしました。夏休み中、8月29日に、今度は日吉地域の地域の方々と保護者の方々を対象に日吉老人福祉センターで義務教育学校についての説明をさせていただく予定にしております。

子どもたちの交流関係、さつきスポーツ少年団の交流については内村委員の方からございましたが、8月6日から青少年リーダー研修事業「チャレンジ天草」の出発式がございましたけれども、8月9日まで研修をして帰って来ております。

それから、東市来の弟子屈町との交流事業団の結団式が8月6日にございましたが、明日から4日間、北海道の方に行く予定にしております。

あと、子どもたちの色々な学習活動で、7月27日と8月7日に「わくわく作文塾」、それから8月10日に英会話体験というものが子どもたちを対象に行われております。

あと、最後にALTが一人交代しました。8月8日に新しいALT、ジョシュアが東市来の担当という事で着任をされました。またお会いする事もあると思いますけれども、とても好青年で、音楽が趣味だということで今までにない個性を持った方じゃないかなという風に思っております。よろしくお願ひいたします。

以上で私の方の報告とさせていただきます。それでは、引き続きまして議事に移りたいと思います。

4 議事

報告 第5号 平成30年度日置市一般会計補正予算（第4号）の市長への意見具申について

奥教育長：今日はご案内いたしましたとおり、報告が1つございます。

報告第5号平成30年度日置市一般会計補正予算（第4号）の市長への意見具申について事務局の方で説明をお願いいたします。

はい、松田局長。

松田局長：それでは、報告第5号は平成30年度日置市一般会計補正予算（第4号）について意見を求められ、臨時に代理し別紙のと

おり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものであります。それでは、今回はまだ予算書が正式の物が出来ていないということで、ホッキス留等の物がございますが、「校内におけるブロック塀所在把握・詳細点検調査集計」の1枚紙をご覧いただけませんでしょうか。今回の補正予算の要求の主な物は、先の6月18日に発生しました大阪府北部地震によりまして、高槻市の寿栄小学校のプールのブロック塀が倒れまして、9歳の女児が犠牲となつた事故を受けまして、各学校でも調査をしたところでした。先月の定例教委でも報告したところでございましたが、小学校で改修が必要な物は、対策が必要と書いてあるところに黒丸を付けてございますが、小学校で9校・11箇所、これが今回の補正予算で90万6000円予算をつけてございます。それから真ん中の段、中学校・4つ黒丸がありますが4校で4箇所これが396万8000円予算をつけてございます。それから1番下給食センターの1番、東市来給食センター、これは外周の要壁でございますけれども、これも道路からの高さが基準以上ということで、撤去をしてフェンスをつけるということで146万7000円の予算をつけているということでございます。今回の補正予算は以上でございます。

ページをうってありませんが、歳入のページで2項6目の教育費県補助金欄があると思います。補正前の額が4156万円、今回の補正額が50万円合計で4206万円ということになります。今回の50万円につきましては社会教育費の県補助金ということで家庭教育の支援推進事業費補助金というのが確定になりました今回、歳入として入ってまいります。それに伴いまして歳出の方では教育費の項の5社会教育費、社会教育総務費の1億3085万3000円を69万6000円増額いたしまして1億3154万9000円となるものであります。これは、国県の支出金の先程説明しました50万円が入って来るという事で、節の方の19、負担金補助及び交付金50万円ですね、ここに支出として上がってまいりましたものが、主なものでございまして、説明資料の細かに説明をした資料で2枚綴りがございますが、3ペ

一級目になりますけれども、こちらで1番上になりますけれども10款5項1目社会教育総務費19節、負担金補助金及び交付金、青少年健全育成対策事業費ということで50万円が編成されました。これにつきましては、日置市の青少年健全育成市民会議を兼て実施しておりますけれども、今年は全国大会が鹿児島市で実施をされるということで、それに必要な経費50万円を増額したということでございます。あとは人件費等でございますので省略をいたします。以上です。

奥教育長：ただいま事務局の方から説明があったとおりでございますが補正予算について今回の議会に提出されるということですね。

松田局長：そうです。9月補正予算に提出いたします。教育費として総額で今回が849万5000円の増額ということです。これは記載はされておりません、よろしくお願ひいたします。

奥教育長：ご質問ございましたらどうぞ。お出しください。よろしいですか。説明があったとおりでございますのでよろしくお願ひいたします。

(特になし)

今回の議事はこの1件だけでございましたので、以上でただいまの報告につきましては、承認とさせていただきたいと思います。

報告 第5号 承認

5 その他 《事務局からの報告事項につき省略》

6 閉会

奥教育長：以上をもちまして、8月の教育委員会定例会を終了いたしました。どうもお疲れさまでした。

終了

署名委員 比良信幸 

署名委員 脇元直美 